

第2 活 動 内 容

I 食品衛生指導員活動の推進

1. 巡回指導事業

巡回指導を指導員活動の原点として次の諸事業を推進し、自主管理体制の確立を図りました。

(1) 営業施設の衛生指導（県委託事業）

徳島県の監視指導計画に基づき、フードスタンプ培地を使用した衛生指導等、食品衛生推進員による営業施設の巡回指導を行いました。

また、施設の無許可営業を防止するため、一括更新前の事前調査を実施しました。

(2) 定期巡回指導

毎月20日の「食品衛生の日」に、各支部において定める指導目標により食品衛生指導員による定期巡回指導を実施しました。

(3) 食品衛生指導員活動特別補助金事業（日食協）

（公社）日本食品衛生協会が定めた重点指導目標（HACCPの考え方に基づく衛生管理の実施）を重点的に、年2回、食品衛生指導員による巡回指導を行いました。

(4) 食中毒ゼロ運動事業

巡回指導等により食中毒ゼロ運動を推進しました。

2. 食品衛生指導員研修事業

食品衛生指導員の資質向上対策等として、次の諸事業を実施しました。

(1) 食品衛生推進員指導員合同研修会

開催日 令和2年6月16日(火)

開催場所 徳島県庁会議室・各支所（ウェブ開催）

内 容 食品の安全確保対策について

食品表示について

HACCPについて

出席者 40名

(2) 食品衛生指導員活動特別補助金事業（日食協）説明会

開催日 令和2年6月16日(火)

開催場所 徳島県庁会議室・各支所（ウェブ開催）

内 容 巡回指導重点指導項目説明等

出席者 40名

(3) 食品衛生指導員養成講習会

開催日 令和2年9月8日(火)
開催場所 徳島県庁会議室
内容 講習会カリキュラム
修了者 7名

(4) 手洗いマイスター認定講習会

開催日 令和2年10月7日(水)
開催場所 徳島県庁会議室
内容 講習会カリキュラム
修了者 7名

(5) 第55回徳島県食品衛生大会（県委託事業）

開催日 令和2年11月16日(月)
開催場所 阿波観光ホテル
内容 体験発表（2名：阿南食協・海部郡食協）
講演 「新型コロナウイルス感染症について」
徳島県医師会常任理事 石本寛子 氏
表彰式（食品衛生功労者・食品衛生優良施設等）
出席者 80名

(6) 指導員だよりの発行

食品衛生指導員へ情報提供するために、令和3年3月1日発行

II 会員等の資質向上対策事業の推進

1. 食品衛生責任者等講習会事業

食品衛生責任者等を対象とした次の事業を計画的に実施しました。

(1) 食品衛生責任者養成講習会（県委託事業）

次の16会場で開催し、703名が講習会を修了しました。

	協会名	開催年月日	開催場所
1	鳴門	R2年7月15日	鳴門合同庁舎
2	鳴門	7月17日	鳴門合同庁舎
3	阿南	7月21日	阿南保健所
4	徳島	8月6日	徳島県立中央テクノスクール
5	徳島	8月25日	徳島県立中央テクノスクール
6	穴吹	9月1日	西部総合県民美馬庁舎
7	池田	9月16日	三好市池田総合体育館
8	小松島	10月20日	小松島市総合福祉センター
9	徳島	11月13日	徳島県教育会館
10	小松島	11月24日	小松島市みなと交流センター
11	鴨島	12月3日	吉野川保健所
12	鴨島	12月10日	吉野川保健所
13	海部郡	R3年1月27日	南部総合県民局美波庁舎
14	徳島	2月12日	徳島県教育会館
15	池田	2月18日	三好市池田総合体育館
16	鳴門	3月9日	鳴門合同庁舎

(2) 食品衛生責任者再教育・衛生講習会（県委託事業）

次の37会場で開催し、1,553名が講習会を受講しました。

	協会名	開催年月日	開催場所		協会名	開催年月日	開催場所
1	徳島	R2年7月29日	徳島県立中央テクノスクール	1	海部郡	R2年6月30日	かいふ農業組赤松営業所
2		7月31日	(AM・PM)	2		7月28日	南部総合県民局美波庁舎
3		9月18日	(4月分) 書面開催	3		10月27日	
4		10月22日	徳島県教育会	4		R3年1月26日	
5		R3年1月28日	(AM・PM)				
1	鳴門	R2年7月22日	鳴門合同庁舎	1	鴨島	R2年7月28日	吉野川保健所
2		7月29日		2		9月30日	
3		10月29日		3		10月29日	
4		R3年1月26日		4		R3年1月27日	
1	小松島	R2年7月27日	小松島県民サービスセンター	1	穴吹	R2年7月1日	穴吹農村環境改善センター
2		10月5日	(4月分) 書面開催	2		7月29日	〃
3		10月27日	小松島市総合福祉センター	3		10月27日	西部総合県民局美馬庁舎
4		R2年1月29日	〃	4		R3年1月25日	美馬保健所研修施設
1	阿南	R2年7月27日	阿南保健所	1	池田	R2年6月30日	三好保健所
2		8月26日		2		7月30日	
3		10月27日		3		10月22日	
4		R3年1月26日		4		H31年1月28日	

(3) 食協だよりを発行

会員に対して情報を提供するために、令和2年7月15日発行

2. 食の安全安心取組宣言推進県民運動事業（県委託事業）

各食品事業者の食の安全安心取組状況を自主的に公開する運動を起こして、自主管理の促進を図りました。

Ⅲ 食品衛生思想普及事業の推進

1. 消費者を対象とした次の事業を実施しました。

(1) 消費者懇談会・手洗い教室の開催

	協会名	開催年月日	開催場所	参加者数
1	小松島	R2年11月4日	福原ふれあいセンター	36名
2	阿南	R2年8月4日	阿南保健所	36名
3	海部郡	R2年7月17日	喫茶 亜梨巣	14名
4	海部郡	R2年10月7日	喫茶 亜梨巣	19名
5	鴨島	R2年11月18日	吉野川保健所	14名
6	穴吹	R2年6月24日	美馬市合同会館	10名
7	池田	R3年2月22日	山城中学校	42名

(2) 一日食品衛生相談窓口・街頭啓発の開催

	協会名	開催年月日	開催場所		協会名	開催年月日	開催場所
1	徳島			1	海部郡		
1	鳴門			1	鴨島	R2年8月20日	J A麻植郡ひまわり農産市
1	小松島			1	穴吹		
1 2	阿南	R2年11月8日 午前・午後	阿南駅前芝生広場 あなんマルシェ会場	1	池田	R2年11月19日	吉野川ハイウェイオアシス フレスポ阿波池田店

Ⅳ 食中毒予防運動事業の推進

1. 8月の「食品衛生月間」に、消費者や営業者を対象とした広報活動事業を推進して食中毒予防に努めました。
2. (公社)日本食品衛生協会の11月から1月の3か月間「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業。この期間に巡回指導でのパンフレット等の配布、消費者・事業者のための講習会の実施等、ノロウイルス食中毒予防啓発に努めました。
3. (公社)日本食品衛生協会の「食の安心・安全五つ星」事業を実施し、消費者に対して食の安心安全また協会活動のPRに努めました。
4. 健康保菌者の早期発見のために、保菌者検索事業(検便)を実施しました。
5. 広報車による食中毒予防の広報を行いました。

V 共済事業の推進

消費者保護と会員の福利厚生を図るため、指導員活動として位置付けて、食品営業賠償共済また火災共済の加入推進を図りました。

1. 食品営業賠償共済 加入件数 3,497 件
(あんしんフード君 979 件 (スーパーあんしんフード君 25 件))
2. 火災共済 加人口数 1,655 口

VI 表彰事業の推進

食品衛生の向上発展に功績のあった者、また施設改善等で他の模範となる優良施設等を表彰しました。

VII 協会職員の研修事業の推進

次のとおり、協会職員の研修会を実施しました。

令和3年3月15日 県庁会議室・各支所 (ウェブ開催) 参加者 11 名

VIII 内部統制システムの概要について

1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運営状況について
理事会は法令、定款及び理事会内規等に従い、重要事項を決定するとともに理事の職務の執行を監督する。
2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項について
理事の職務執行は、法令及び定款諸規程に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会規程等に基づき、理事会議事録に記載され、その保存・管理は、文書管理規程等に基づき適切に保存及び管理する。
3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要
理事等の職務執行が適正に行われていることを確認する体制を整え、その状況について不備がないことを適宜確認する。

IX 附属明細書について

事業報告についてはその内容を補足すべき重要な事項がないため、附属明細書は作成していない。